



Lions Clubs International

ライオンズクラブ国際協会 日本GAT

会員オリエンテーション ガイド

ようこそ、ライオンズクラブへ！

ライオンズは200を超える国および地域に48,000のクラブと140万人の会員を擁する世界最大のボランティア奉仕団体です。あなたは今恵まれない人々に献身的な援助をする人々の世界的なネットワークの不可欠な一員となりました。

私たちの組織の広大な規模と範囲は大きな強みであり、そのおかげで私たちは世界中に援助の手を差し伸べ、世界の人的・物的資源を利用することができます。とはいえ、私たちが焦点を合わせているのは地元です。ライオンズは、自らそれぞれの地域社会で人々を、時にはひとりひとりを支援しています。何百万ドルもの資金を提供して大規模な視力プログラムを行う時でさえ、現地のライオンズが、場合によっては地球の裏側のライオンズと協力し、奉仕活動を行います。

あなたは、奉仕活動に直に関わることにより、地域に貢献ができるライオンとなりました。そして、それを最も効果的な方法でお手伝いすることが、ライオンズクラブ国際協会の仕事です。楽しみながら活動してください。一致団結して行動することにより生まれる仲間意識や国際協力を通して育まれる友情は、ライオンズクラブの会員であることを人生で最も楽しい経験の一つになります。また、個人として、リーダーとして成長する機会は、最も有意義な経験をさせてくれることでしょう。

あなたの貴重な時間を奉仕に注ぐボランティア精神に感謝するとともに、家族全員での参加も大いに歓迎します。最高のライオンとなっただけのようお手伝いすることが国際協会の使命です。入会後のあなたのメンター役を務めるライオンやさまざまな資料とともに、このブックレットが、「奉仕の旅」を始めるにあたり必要な知識や情報を提供するものとなれば幸いです。

ライオンズ・テスト

1. クラブの結成年はいつですか。

2. クラブ会長は誰ですか。

3. クラブ例会はいつ、どこで開かれますか。

4. クラブで行っている奉仕事業を三つ挙げてください。

5. クラブが所属する地区はどこですか。

6. 地区ガバナーは誰ですか。

7. ライオンズクラブ国際協会の創立者は誰ですか。

8. ライオンズクラブ国際協会はどこで始まりましたか。

9. 協会の創立年はいつですか。

10. ライオンズクラブ国際協会のモットーは何ですか。

11. ヘレン・ケラーは、ライオンズに何になるよう呼びかけましたか。

12. 世界のライオンズクラブの主要奉仕事業といえば何ですか。

13. LCIF とは何の略称ですか。

14. 現在の国際会長は誰ですか。

15. 国際本部はどこにありますか。

ライオンズとは

■ ライオンズクラブ国際協会は世界最大の奉仕クラブ組織です

世界各地の 48,000 以上のクラブで、140 万人以上の会員が活動しています。ライオンズは、世界中に存在し、自らの住む地域で、そして世界で、他者への奉仕に献身する男女の集まりです。200 を超える国や地域で活動するライオンズ会員は、多くの点で異なるものの、「コミュニティとは自分たちが作るもの」という基本的信念を共有しています。人道的奉仕活動だけでなく、仲間との交流やリーダーシップ技能の向上などもライオンズの特色です。



■ ライオンズは奉仕します

私たちのモットーは、「われわれは奉仕する」です。1917 年に創設されて以来、ライオンズは失明と闘っていることで最も良く知られています。しかしその他にも飢餓対策、高齢者や障害者に対する支援、さらに環境保護活動も行っています。ライオンズは、地域社会に変化をもたらすボランティアから成るグローバルな奉仕ネットワークです。

■ ライオンズは、視力を提供します

視力検査の実施、病院や診療所への備品提供、医薬品配給、眼病に対する認識向上などの奉仕を行うことで、あらゆる人に視力を提供するという目標に向かって、ライオンズは努力しています。ライオンズクラブ国際財団 (LCIF) の援助を通じ、ライオンズはパートナー団体との協力のもと、視力ファーストによる 1 億 5,300 万件以上の河川盲目症治療と、7,200 万回分以上のトラコーマ治療薬を提供してきました。また、ライオンズと LCIF は、サイト・フォー・キッズ提携プログラムを通じて 1,900 万人以上の子どもに視力検査を実施しています。

■ ライオンズは、青少年に奉仕します

私たちの地域奉仕事業は、奨学金やレクリエーション、またメンタープログラムなどを通して地域の子どもたちや学校を支援しています。平和ポスターコンテスト、ユースキャンプ、青少年交換、さらに LCIF の青少年育成プログラムであるライオンズクエストなど、青少年の健全な育成に役立つ国際的なプログラムを多数行っています。

レオクラブは、奉仕活動を通して地域に影響を与えながら同時に指導力も身に付けられる、という青少年のためのプログラムです。現在世界 145 カ国以上の 6,600 のレオクラブで、およそ 166,000 人のレオ会員が活動をしています。

■ ライオンズは援助金を受け、世界は恩恵を受けます

1968 年以来、ライオンズクラブ国際財団は 9 億ドル以上の資金を交付し、世界中のライオンズの人道事業を支援してきました。ライオンズクラブ国際協会の慈善団体として LCIF は、視力保護、青少年奉仕、災害援助、人道的ニーズへの対応という奉仕の四つの柱を通して、何百万という人々の生活改善に貢献しています。大規模な人道的奉仕活動に対する財団の寛大な支援を通じて、私たちが最も必要とする人々に奉仕するため、ライオンズは身近な地域社会はもとより世界規模のコミュニティに至るまで援助の手を差し伸べることができるのです。

ライオンズクラブ

- **ライオンズのビジョン声明文**：地域社会と人道奉仕におけるグローバル・リーダーを目指す
- **ライオンズの使命声明文**：ライオンズクラブを通じて、ボランティアに社会奉仕の手段を与え、人道的ニーズを満たし、平和と国際理解を育む
- **ライオンズのモットー**：「われわれは奉仕する」
- **ライオンズのスローガン**：「Liberty, Intelligence, Our Nation's Safety」
(自由を守り、知性を重んじ、われわれの国の安全をはかる)

■ ライオンズの目的

- ライオンズクラブという奉仕クラブを結成し、認証状を交付し、監督する。
- 各ライオンズクラブの事業を統制し、運営を標準化する。
- 世界の人びとの間に相互理解の精神を つちかい発展させる。
- よい施政とよい公民の原則を高揚する。
- 地域社会の生活、文化、福祉および公德心の向上に積極的関心を示す。
- 友情、親善、相互理解のきずなによってクラブ間の融和をはかる。
- 一般に関心のあるすべての問題を自由に討論できる場を設ける。ただし、政党、宗派の問題をクラブ会員は討論してはならない。
- 奉仕の心を持つ人びとが個人の経済的報酬なしに社会に奉仕するようはげまし、また、商業、工業、専門職業、公共事業および個人事業の能率化をはかり、道徳的水準をさらに高める。



■ ライオンズの道徳綱領

- 職業に対する不断の努力が正しく賞賛されるように心がけ、自己の職業の尊さを確信すること。
- 事業を成功させて、適正な報酬や利益は受けるべきであるが、自己の立場を不当に利用したり、人に疑われる行いをして自尊心を傷つけてまでも利益や成功を求めないこと。
- 事業を遂行するにあたっては、他人の事業を妨害しないように心がけ、顧客や取引先に誠実であり、自己にも忠実であること。
- 世人に対する自己の立場や行いに疑いが生じたときは、世人の立場に立って解決にあたること。
- 真の友情は損得の上に築かれるものでなく、心と心のふれ合いによるものであることを自覚し、手段としてではなく目的として友情をもつこと。
- 国家および地域社会に対する公民の義務を忘れず、かわらぬ忠誠を言動にあらわし、すすんで時間と労力と資力をささげること。
- 不幸な人には同情を、弱い人には助力を、貧しい人には私財を惜しまないこと。
- 批判は謙虚に、賞賛は惜しみなく、建設を旨として破壊をさけること。

ライオンズの名称の由来

1917年6月17日、メルビン・ジョーンズの招集で、代議員たちがシカゴに集まりました。その目的はただ一つ、新たに結成された協会の名前を決めることでした。メルビン・ジョーンズは、協会をライオンズと名づける案について検討しました。無記名投票の結果、ライオンが、力強さ、勇気、忠誠、生命力と行動力を象徴するという理由から、複数の候補の中からライオンズの名が選ばれました。協会の正式名称は、ライオンズクラブ国際協会（「The International Association of Lions Clubs」あるいは「Lions Clubs International」）です。

ライオンズの始まり

ライオンズクラブ国際協会の栄えある歴史は、今日ライオンズクラブが行っているほぼすべてのことの礎となっています。慎ましい協会の誕生から視力保護の取り組みへの誓いに至るまで、私たちの人道的奉仕のすべてには確固とした土台があります。ライオンズの歴史を知り理解することで、全体像を把握することができ、地域奉仕への決意をますます固くすることができるでしょう。

1917年以來、ライオンズは人々を援助してきました。この年に、シカゴの実業家、メルビン・ジョーンズは「シカゴ・ビジネス・サークル」という自らが所属していたクラブに、職業的な関心事の枠を超えるよう呼びかけました。困っている人々への無私無欲の奉仕がより住みよい地域、ひいてはすべての人々にとってよりよい世界を作ることになるのだと説得したのです。メルビン・ジョーンズはまた、協力し合うクラブで結ばれたネットワークが個々のクラブが単独で行動する以上のことを成し遂げられると見てとったのです。ジョーンズはアメリカ国内の類似の団体を招き、米国イリノイ州シカゴで1917年6月7日に会議を開きました。ここで、ライオンズクラブ協会が誕生したのです。その年のうちに大会が米国テキサス州ダラスで開催され、会則、付則、そして道徳綱領が承認されました。結成されて間もなかったこの団体は、わずか3年後の**1920年**にカナダ・オンタリオ州ウィンザーにライオンズクラブを結成し、「ライオンズクラブ国際協会」となりました。

協会の奉仕への決意におそらく最大の影響を与えた出来事といえば、**1925年**、米国オハイオ州シダーポイントで行われた国際大会においてヘレン・ケラーがライオンズの前で行った講演でしょう。彼女がライオンズに「盲人のために暗闇と闘う騎士」となるよう呼び掛けたのがこの時です。**1945年**、ライオンズは国際理解における役割を拡大し、国際連合が協力を求めてきた最初の非政府組織の一つとして国際連合憲章の起草に助力し、それ以来、国連の仕事をサポートしています。

1957年にはボランティア活動を通じて世界の青少年に個人的成長の機会を与えるレオ・プログラムが設けられました。**1968年**になると、世界規模及び地域で行われる大規模な人道奉仕事業に取り組むライオンズを援助すべく、ライオンズクラブ国際財団(LCIF)が設立されます。財団を活用してライオンズは、地域の、そして世界各地のニーズを満たしています。**1987年**、ライオンズクラブ国際協会は大規模な奉仕クラブ団体としては初めて女性を会員として受け入れました。**1988年**、初の国際平和ポスター・コンテストを開催。**1990年**には、これまでで最も積極的な視力保護運動「視力ファースト」を開始。プログラムは、現存の医療サービスといまだに切望されるケアの溝を埋めることで、予防・治療可能な失明の撲滅を目指すものです。**1999年**、LCIFはアフリカと南米の河川盲目症と闘うべく、元米国大統領でありライオンのジミー・カーターが牽引するカーター・センターと提携します。

2014年、ライオンズは2018年6月までに世界中で1億人への奉仕を目指す取り組み「100周年記念奉仕チャレンジ」をスタートします。**2017年**、ライオンズクラブ国際協会は糖尿病に主眼を置いたグローバル重点分野を発表します。

創立からおよそ100年経った今、ライオンズクラブ国際協会は世界各地に広まりました。その地域のどこであろうともライオンズは喜んで迎えられ、そのビジョン品位、先見の明、誠実さ、そして「われわれは奉仕する」のモットーへの献身は、各地で歓迎され尊敬を集めています。



メルビン・ジョーンズ

ライオンズ国際協会

■ 組織構造

国際執行役員である国際会長、第一副会長、第二副会長、第三副会長、前国際会長は、方針を施行し、また世界中の会員を鼓舞する指導者としての役割を果たす責任を担います。国際執行役員は、その役職着任の3年前に選出され、まず、第三副会長、第二副会長、それから第一副会長を務めた後、会長を務めます。

国際理事会は国際協会の統治にあたる機関です。そのメンバーを務める世界の様々な地域の代表者34人が年に4回会合し、国際協会の方針を定めます。また、理事会は下記も行います。

- 国際協会の各種現行プログラムを監視する。
- 国際協会の国際役員および委員会を監督する。
- 国際協会のあらゆる業務、資産、資金を管理する。
- 各会計年度（7月1日～6月30日）の予算を作成および承認する。

理事会メンバーは2年任期で選出され、在任中、1年目理事または2年目理事と呼ばれます。

国際役員及び国際理事会は、理事会アポインティと呼ばれる、国際会長から権限を与えられて特定の委員会の委員や委員長を務め、具体的な任務を遂行する優れたライオンの支援を受けます。

会員一人ひとり、クラブに属しますが、各クラブは協会に属します。つまり、理事や国際役員の選挙の際、あるいは国際会則及び付則の改定や変更の際に、代議員を通じて必要な票を投じるのは各クラブであるということになります。

グッドスタンディングのライオンズクラブは、会員数に関係なく、投票のため最低1人の代議員と1人の補欠代議員を国際大会に送ることが許されます。規定により25人の会員かその過半の端数ごとに1人の代議員あるいは補欠代議員を送ることができるため、ほとんどのクラブは1票以上の投票権を持っています。代議員は、クラブの理事会によって任命されるか、会員の選挙で選ばれます。

国際大会では、代議員が翌年度（7月1日～6月30日）に任務を遂行する国際役員と国際理事を選出します。選出される役員には、国際会長と第一及び第二、第三副会長が含まれます。規則上、第三副会長職の候補のみが選挙を争うこととなり、他の役員は毎年、国際会長になるまで次の役職に繰り上がるということになります。前年度の国際会長も協会の役員として、ライオンズクラブ国際財団理事会の理事長を務めます。

ライオンズ豆知識

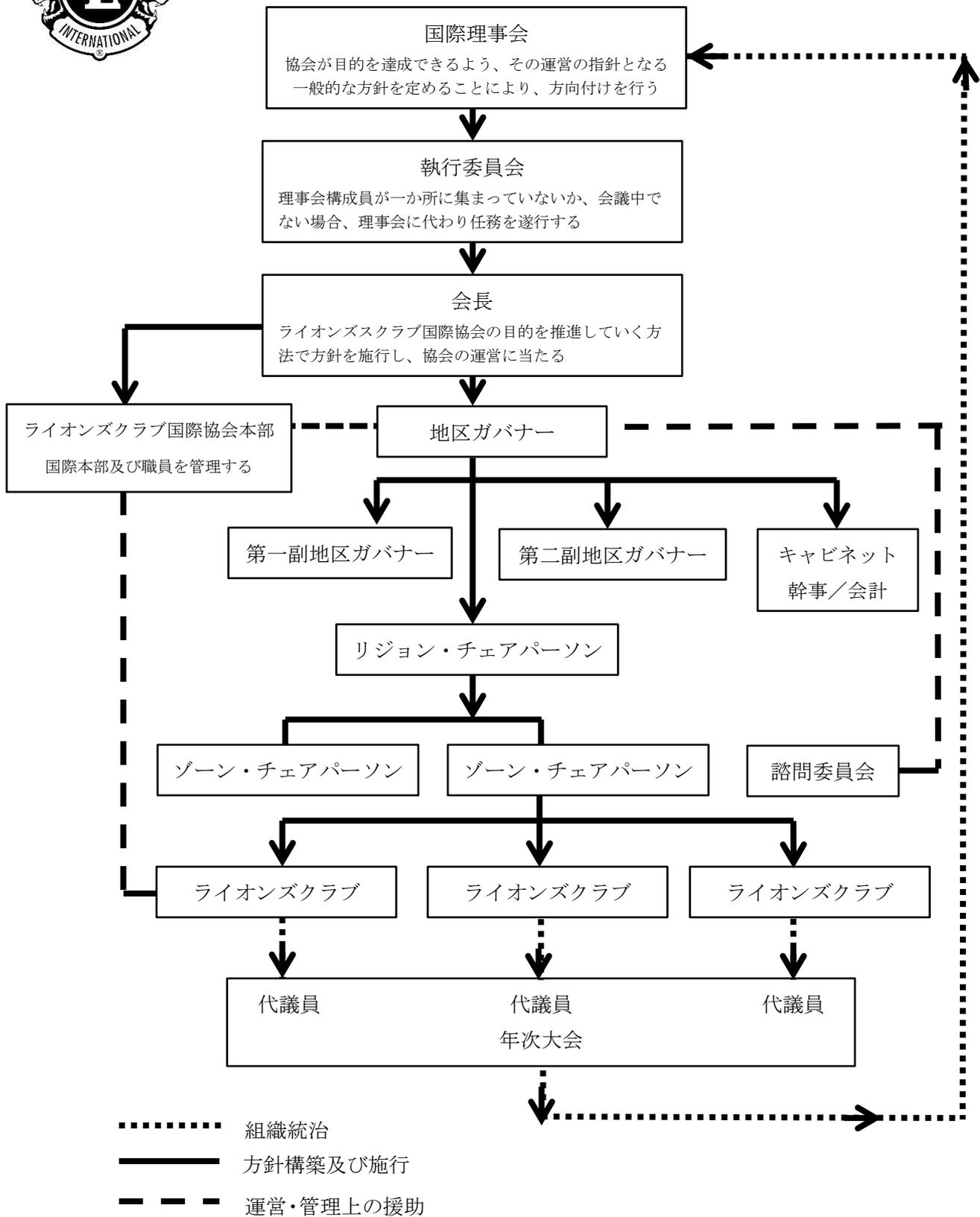
初代会長として選出されたのは、米国インディアナ州エバンズビル出身のW.P.ウッズでした。

日本のライオンズクラブの誕生

日本にライオンズクラブがチャーターされたのは、1952年。当時、まだ険悪な反日感情が残るフィリピンのマニラライオンズクラブによって、東京ライオンズクラブがスポンサーされました。



ライオンズクラブ国際協会組織図



ライオンズ国際協会

■ 国際会則及び付則

ライオンズクラブ国際協会には、協会の運営を統制し、協会の機能を導く規則を定める、会則と付則が設けられています。この文書にクラブの標準付則の発布に関する事項が定められています。

■ 国際大会

ライオンズクラブ国際大会は、6月下旬または7月上旬に開催される協会の重要イベントです。毎年世界各地から何千というライオンが大会に集い、業務と研修、祝賀と友好の1週間を過ごします。

国際大会に参加することで、恵まれない人への献身の思いを新たにし、世界中のライオンズと出会い、最高のライオンとなるための新しいヒントや技術を身につけ、国際役員及び理事を選び、さらに役立つ情報資料を手に入れることができます。大会出席者は、クラブを向上し、いっそう優れたライオンとなる上で役立つ多種多様なワークショップや研修会に参加することができます。国際親善は、色とりどりの式典や非公式の集まりを通じて祝われ、大会主催都市を行進するはなやかなパレードで強調されます。

■ 国際本部

ライオンズクラブ国際本部は米国イリノイ州オークブルック（シカゴから少しはずれた郊外）にあります。そこには国際本部長率いるおよそ 275 人の専門知識を備えたスタッフがおり、国際協会の国際執行役員及び国際理事会と密接に連携しながら、ライオンズクラブが地域及び世界規模の奉仕の使命達成において前進する手助けをしています。国際本部は、協会の中心的な運営基盤であり情報源です。

新クラブのチャーター発行、会員向けのパンフレットやアクティビティの手引、ニュースレター等の提供、協会のすべての記録管理など、ライオンズに対するサービスの多くはこの本部を通じて提供されています。ライオンズへのサービスや支援は、協会の公式言語である中国語、英語、フィンランド語、フランス語、ドイツ語、イタリア語、日本語、韓国語、ポルトガル語、スペイン語、スウェーデン語の 11 言語で提供されます。国際本部の運営任務は、クラブ用品部、大会部、地区及びクラブ行政部、エクステンション及び会員部、財務部、情報テクノロジー部、奉仕事業部、リーダーシップ部、法律部、ライオンズクラブ国際財団、そして PR 及びコミュニケーション部の 11 の部署によって遂行されています。国際本部ではいつでもライオンズや一般の方のお越しをお待ちしています。業務時間は、月曜日から金曜日の午前 8 時から午後 4 時 30 分（米中央標準時間）です。

ライオンズクラブ国際協会 (Lions Clubs International)

300 West 22nd Street, Oak Brook, IL 60523-8842 USA (630) 571-5466 www.lionsclubs.org

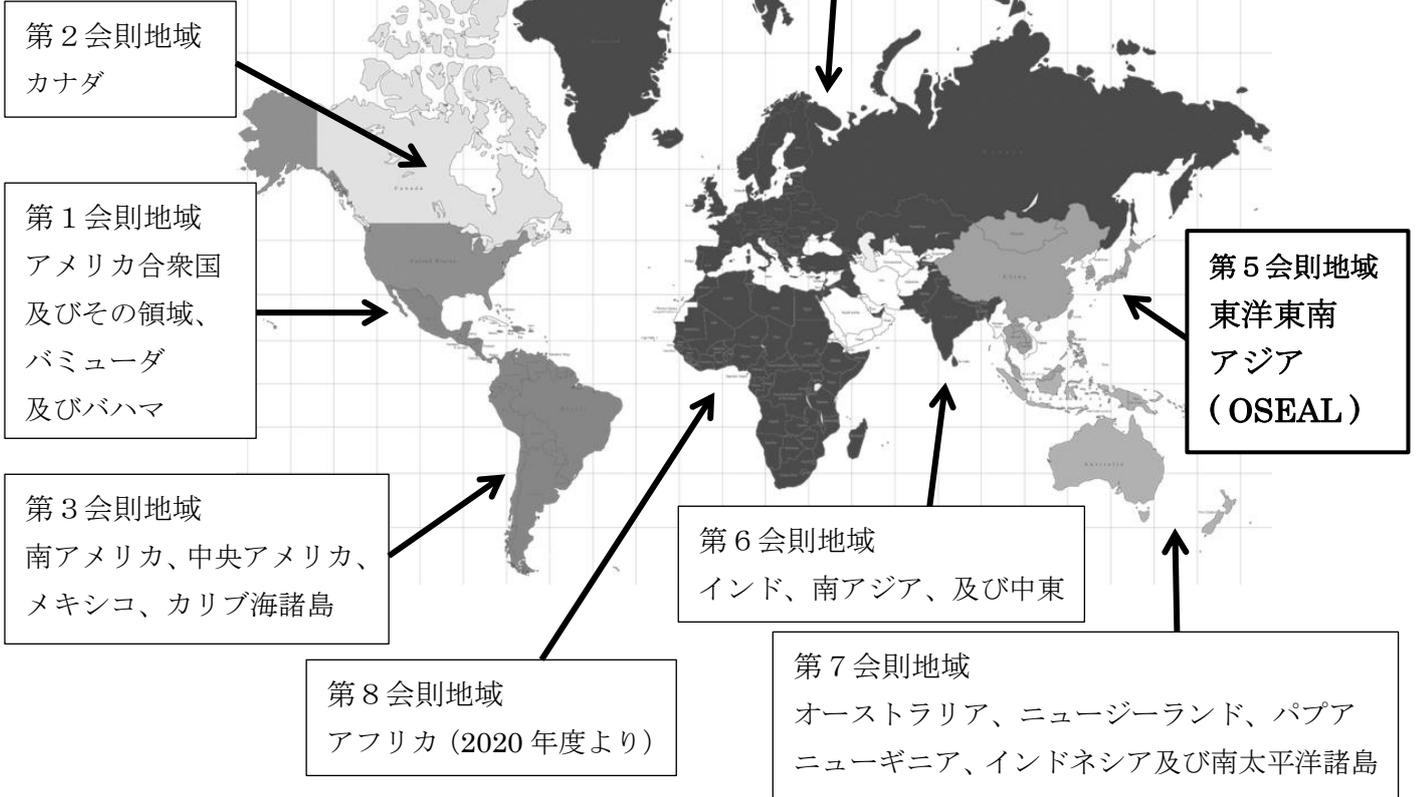
ライオンズの紋章



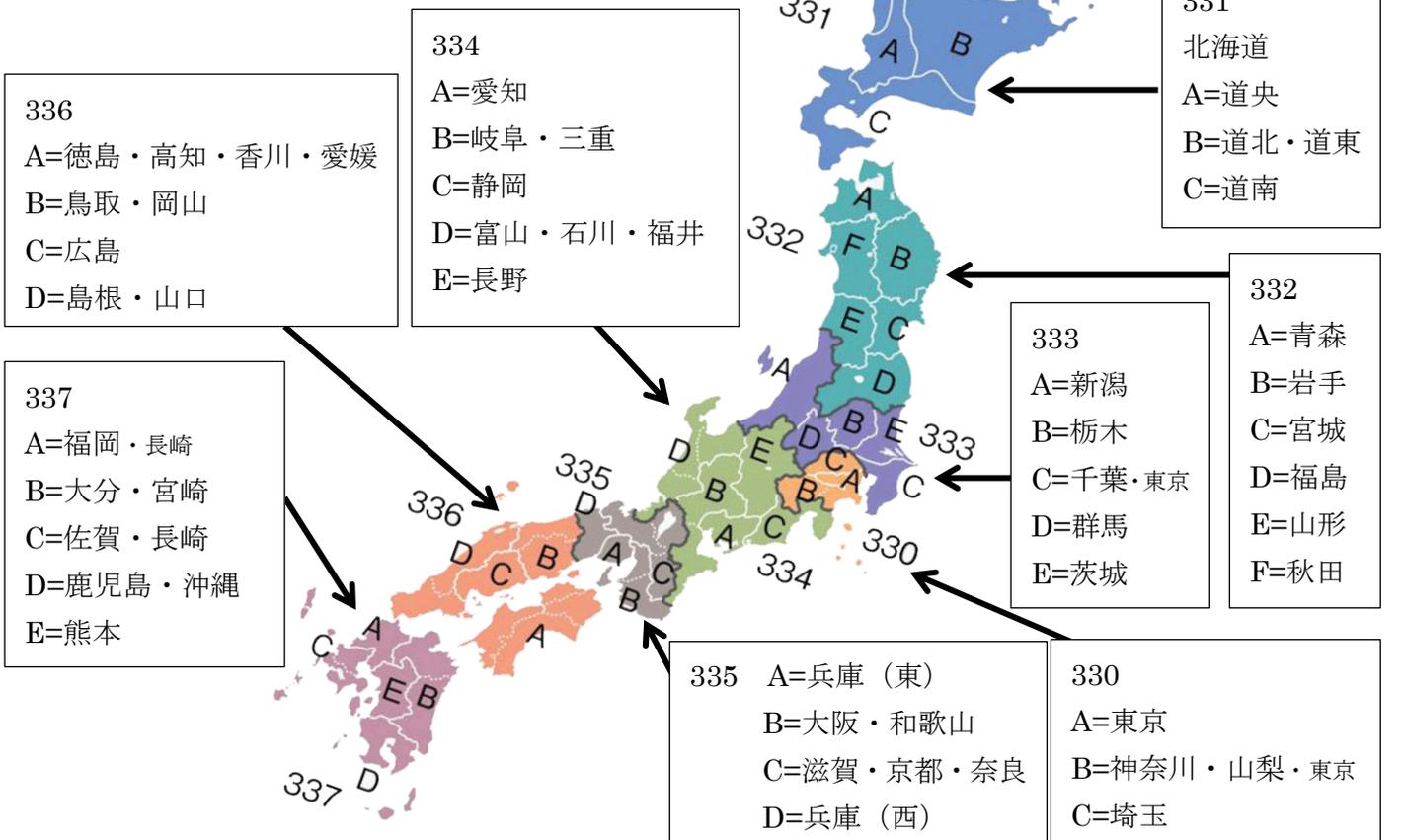
ライオンズの紋章（ロゴ）は、世界でもよく知られ尊敬されるシンボルです。改良され近代化されてきましたが、基本的デザインのコアは 1919 年にまでさかのぼります。

金色の輪で囲まれた青色の表面上に金色の「L」の文字があります。この輪の両側は、ライオンの横顔像で形どられており、片方は誇り高く過去を見つめ、もう片方は希望に満ちた未来に目を向けています。

■ 会則地域



■ 日本の複合地区・地区

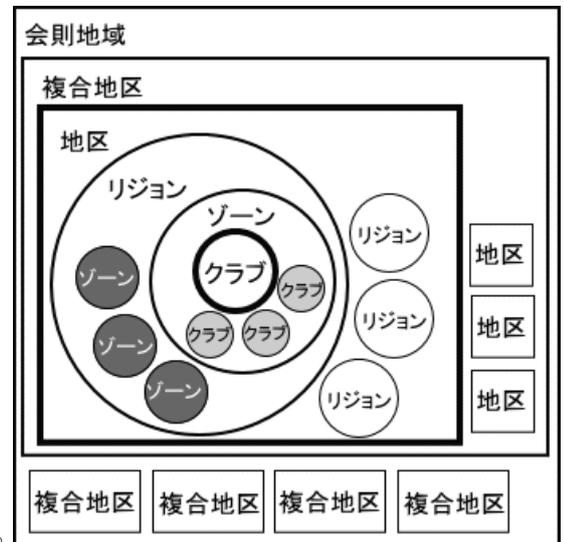


地区および複合地区

■ 組織

地区はライオンズクラブ国際協会という、いっそう広い世界への入口です。世界のライオンズクラブは、約 750 の地区に分けられており、それぞれの地区には 35 以上のクラブと少なくとも 1,250 人のライオンズクラブ会員が存在します。各地区には地区ガバナーがおり、その役職は選挙で選ばれた者が 1 年間任期で務めます。そしてその責任は、地区内においてライオンズの奉仕の使命達成に向け全体的な成功を収めることです。地区ガバナーの責任は、地区ガバナー、第一副地区ガバナー、第二副地区ガバナーから成る地区ガバナー・チームが共有します。チームが協力し合い、地区運営の全般を監督し、チーム戦略を構築し、新会員招請や新クラブ結成を促します。地区ガバナーはまた、キャビネット幹事及び会計を含む他の地区役員の監督にもあたります。地区役員とさまざまな委員会委員長で地区キャビネットが構成されます。クラブ会長と幹事は地区キャビネットと連絡を取ることが多くあり、非公式の諮問委員会としての役目を果たします。

地区は、10～16 のクラブから成るリジョンに分けられ、さらに各リジョンが 4～8 のクラブから成るゾーンに分けられています。このような地区では、リジョン・チェアパーソンやゾーン・チェアパーソンが地区キャビネットと緊密に連携します。複合地区は、一定の地域内にある二つ以上の地区で編成されており、一般に国、都道府県や州などの行政区分の境界線に沿って組織されています。独立している地区は単一地区と呼ばれています。各複合地区は、国際協会の規定に基づき、複合地区の運営を管理し、役員の選出、資金の運用管理、支払いの承認、その他それぞれの複合地区会則及び付則の規定に従って運営権限を行使します。主な地区、複合地区の役員は以下の通りです。



■ 地区ガバナー

地区ガバナーは、国際理事会の全般的監督のもとに地区において国際協会を代表します。さらに、地区の最高運営責任者として、地区ガバナー・チームのリーダーを務め、第一及び第二副地区ガバナー、リジョン・チェアパーソン、ゾーン・チェアパーソン、キャビネット幹事兼会計、その他本地区会則及び付則に定められるキャビネット構成員を直接監督します。地区大会で選挙によって選ばれ、1 年間の任期を務めます。国際大会の閉会をもって新任ガバナーの就任となります。地区ガバナーの任務は以下の通りです。

1. 地区グローバル・アクション・チーム・ファシリテーターとして、地区内クラブの会員増強、新クラブ結成、指導力育成、人道奉仕を監督し、推進する。
2. ライオンズクラブ国際財団、及び協会のすべての奉仕活動を推進する。
3. キャビネット会議、大会その他の地区会議で議長を務める。
4. クラブ間の協調を図る。
5. 本地区会則に従って、キャビネット役員及び地区の委員を指導監督する。

6. 地区内のライオンズクラブの運営が円滑に行われるよう、年に1度各クラブへ訪問する。
7. 地区大会における地区年次会議で、現会計年度の詳しい収支報告書を提出する。
8. 任期終了の際には、地区の一般及び財務関連の記録並びに資金を速やかに後任者に引き渡す。
9. 協会の名称及び紋章の使用違反をすべてライオンズクラブ国際協会に報告する。
10. 「地区ガバナー必携」その他を通して国際理事会が要求する任務を遂行する。

■ 第一副地区ガバナー

第一副地区ガバナーは、地区ガバナーの指導監督のもとに、地区ガバナーの最高運営補佐役および代理を務めます。具体的な責任は次のとおりですが、これに限定されるものではありません。

1. 国際協会の目的を推進する。
2. 地区ガバナーから割り当てられる運営任務を果たす。
3. 国際理事会から要求されるその他の任務を果たす。
4. キャビネット会議に出席し、地区ガバナーが不在の際には会議の議長を務めると共に、必要に応じて協議会会議に出席する。
5. 地区内クラブの強みと弱みの評価、存在する弱体クラブや弱体化の可能性があるクラブの見極め、そしてそのようなクラブの強化に向けた計画の策定において、地区ガバナーに助力する。
6. 地区ガバナーの要請に応じて、地区ガバナーの代理としてクラブを訪問する。
7. 地区大会委員会と連携し、年次地区大会の計画および開催にチームの一員として積極的に委員会に助力すると共に、地区内の他の行事の企画及び推進において地区ガバナーに協力する。
8. 地区ガバナーの要請に従って、他の地区委員会を監督する。
9. 地区予算作成を含む、翌年度の計画策定に参加する。
10. 地区ガバナーの任務について精通し、万一地区ガバナー職に空席が生じた場合には本付則および国際理事会により採用された手続きに従って空席が補充されるまで、地区ガバナー代理として同役職の任務および責任を引き受ける準備が十分整っているようにする。
11. 第一副地区ガバナーの任期中、地区活性化のための調査を実施し、地区役員（特に地区のグローバル・アクション・チームのメンバー）および他の委員会委員長と連携して会員増強、指導力育成、運営向上、人道的奉仕遂行に向けた計画を策定及び実施する。

■ 第二副地区ガバナー

第二副地区ガバナーは、地区ガバナーの指導監督のもとに、地区の運営補佐役および地区ガバナーの代理を務めます。具体的な責任は次のとおりですが、これに限定されるものではありません。

1. 協会の目的を推進する。
2. 地区ガバナーから割り当てられる運営任務を果たす。
3. 国際理事会から要求されるその他の任務を果たす。
4. キャビネット会議に出席し、地区ガバナーおよび第一副地区ガバナーが不在の際には会議の議長を務めると共に、必要に応じて協議会会議に出席する。
5. 地区内クラブの状態を把握し、地区に存在する弱体クラブやその可能性のあるクラブの識別および強化において地区ガバナーと第一副地区ガバナーに助力する。
6. 地区ガバナーの要請に応じて、地区ガバナーの代理としてクラブを訪問する。
7. 年次地区大会の計画および開催において地区ガバナーおよび第一副地区ガバナーに助力する。

8. 地区 LCIF コーディネーターと連携し、LCIF に関する情報や資料の定期的な配布を通じて LCIF に対する理解と支援を高めることにより年間の目標を達成できるよう、同委員会に助力する。
9. 地区情報テクノロジー委員会と連携し、情報入手、報告書提出、クラブ用品購入等を目的としたクラブ及び会員による協会のウェブサイト及びインターネットの活用を促進するにあたり、委員会を支援する。
10. 地区ガバナーの要請に従って、他の地区委員会を監督する。
11. 地区予算を含む、翌年度の計画策定において地区ガバナー、第一副地区ガバナー、ならびにキャビネットに助力する。
12. 地区ガバナーの任務について精通し、万一地区ガバナー及び第一副地区ガバナーの役職に空席が生じた場合には本付則及び国際理事会により採用された手続きに従って空席が補充されるまで、地区ガバナー代理又は副地区ガバナー代理として当該役職の任務及び責任を引き受ける準備が十分整っているようにする。

■ キャビネット幹事/会計

キャビネット幹事/会計は、地区ガバナーの指導監督の下、地区の議事録、報告書、資金の記録と管理に当たります。

■ リジョン・チェアパーソン

この役職の設置は任意です。リジョン・チェアパーソンは、キャビネットの一員として通常地区ガバナーから任命を受けます。リジョン・チェアパーソンは、地区ガバナーの指導監督の下に、リジョンの最高運営責任者を務めます。職責には、リジョン内のゾーン・チェアパーソンの指導監督、地区ガバナーによって割り当てられた地区委員会の指導監督、新クラブ結成、弱体クラブの強化などがあります。また、GAT の一員としてその活動に協力・連携します。

■ ゾーン・チェアパーソン

ゾーン・チェアパーソンは、ゾーンの最高運営責任者であり、地区ガバナーやリジョン・チェアパーソンからの指示指導を受けます。ゾーン内の地区ガバナー諮問委員会の委員長を務めるほか、新クラブ結成と、ゾーン内の全クラブの活動や状態に関する報告において、積極的な役割を果たします。ゾーン・チェアパーソンは、キャビネットの一員として通常地区ガバナーから任命を受けます。また、GAT の一員としてその活動に協力・連携します。

■ 地区委員長

地区ガバナーが地区の効果的な運営に必要かつ適切と判断した場合に、委員会及び委員長を設置し、任命することができます。各地区委員長は、地区ガバナー、リジョン・チェアパーソン、ゾーン・チェアパーソンが地区内クラブと協力する手助けをします。

■ ガバナー協議会

ライオンズクラブ国際会則に基づき、複合地区内のガバナーはガバナー協議会を構成します。複合地区会則に定められている通りに、複合地区のすべてを管理・運営します。

■ 地区大会

年次地区大会は、地区の主要な審議会です。地区大会は、地区の一般的な事務の処理、地区関連事項の実施、決議の採択、地区ガバナー及び地区選出役員選挙、大会開催地の投票、セミナー開催、地区にとって重要となるイベントの主催、地区内のライオンズの交流などを目的に行われます。

■ グローバル・アクション・チーム ～行動の力を通してクラブを強化

グローバル・アクション・チームは、クラブのためにライオンズのネットワーク全体を活用したチームワークで、グローバル指導力育成チーム（GLT）、グローバル会員増強チーム（GMT）、グローバル奉仕チーム（GST）をまとめることで、ライオンズの3つの主要分野に取り組む首尾一貫した方法を作り出し、クラブ中心のボトムアップのアプローチによって、クラブのあらゆる側面に活気をもたらし、クラブを全面的に支援するものです。



○ グローバル・アクション・チームの目標

2020年までに、奉仕を通じて2億人以上の暮らしにインパクトをもたらし、ライオンズとレオの会員数を170万人に増やし、50万人以上の会員に研修の機会を提供すること。

○ グローバル・アクション・チーム地区ファシリテーター

グローバル・アクション・チームの地区ファシリテーターは、地区ガバナーが務めます。地区のGLT、GMT、GSTコーディネーターの協力で、熟練したリーダーの育成、会員増強、および地区の人道奉仕拡大のための計画を実施するよう図ります。強力で、安定し、目的意識を持つ地区を作るための推進力になります。主な職務は以下の通りです。

1. 地区ガバナーとしての年度の目標を提出する。
2. 地区GATが協力して地区目標を達成し、行動計画を確実に遂行するようにする。
3. 定期的に地区GATと会合を持ち、地区目標の進捗状況を確認する。
4. ゾーン・チェアパーソンがクラブに対し、メッセージの発信を強化し、リソースを確実に促進するようにする。

グローバル・アクション・チームの複合地区ファシリテーターは、複合地区ガバナー協議会議長が務め、複合地区のGLT、GMT、GSTコーディネーターと協力して、熟練したリーダーの育成、会員増強、および地区の人道奉仕拡大のための計画を実施するよう図ります。

○ GLT（グローバル・指導力育成・チーム）地区コーディネーター

強力で安定し、質の高いリーダーシップの育成に取り組む地区を作るため、クラブと複合地区コーディネーターとのパイプ役を務め、地区やクラブ独自のニーズが満たされるように図ります。

任期は1年で、地区より選出され、再任も可能です。主な職務は以下の通りです。

1. 地区の指導力育成目標を達成するための行動計画を遂行する。
2. 年間の地区指導力育成計画及び研修日程を策定し、遂行する。
3. ライオンズクラブ国際協会と連携し、講師が指導にあたる研修及びオンラインの研修を企画し、実施する。

4. 地区 GMT コーディネーターと協力し、クラブ内で新会員に対して効果的な会員オリエンテーションが確実に実施されるようにする。
5. ゾーン・チェアパーソンと協力し、指導力育成のためのツールや情報資料をクラブに確実に提供する。

複合地区 GLT コーディネーターは、地区が目標を達成するための指導力育成におけるエキスパートで、地区コーディネーターを教育、指導、助言し、良質なリーダーを育成します。

任期は1年で、再任も可能です。

○ GMT（グローバル・会員増強・チーム）地区コーディネーター

強力で安定し、質の高い会員増強に取り組む地区を作るため、クラブと複合地区コーディネーターとのパイプ役を務め、地区やクラブ独自のニーズが満たされるように図ります。

任期は1年で、地区より選出され、再任も可能です。主な職務は以下の通りです。

1. 地区の会員増強目標を達成するための行動計画を遂行する。
2. 複合地区 GMT コーディネーターやライオンズクラブ国際協会から通知を受けた会員候補者へのフォローアップを素早く行い、その進展状況を報告する。
3. 地区 GLT コーディネーターと協力し、クラブ内で新会員に対して効果的な会員オリエンテーションが確実に提供されるようにする。
4. 解散の危機にあるクラブに働きかけ、支払いが期日までに行われるようにする。
5. ゾーン・チェアパーソンと協力し、会員増強のためのツールやリソースをクラブに提供する。

複合地区 GMT コーディネーターは、地区が目標を達成するための、会員増強におけるエキスパートで、地区コーディネーターを教育、指導、助言し、会員増強を成功させます。

任期は1年で、再任も可能です。

○ GST（グローバル・奉仕・チーム）地区コーディネーター

ライオンズが地域社会において優先度の高いニーズに 応えることができるようにリジョン、ゾーン、クラブ奉仕委員長に能力強化の資源を提供し、影響力ある奉仕を増加させることを通じて会員の満足度を高めます。クラブと複合地区コーディネーターとのパイプ役を務め、地区やクラブ独自のニーズが満たされるように図ります。任期は1年で、再任も可能です。主な職務は以下の通りです。

1. 地区の奉仕目標を達成するための行動計画を遂行する。
2. クラブが、地域のニーズにあった事業や、グローバル重点分野、特に主要奉仕分野である糖尿病にインパクトのある奉仕事業を実施するよう推進する。
3. 定期的に MyLion で奉仕報告を行い、MyLion アプリの活用を推奨し、奉仕事業への参加を広める。
4. ゾーン・チェアパーソンと協力し、奉仕のためのツールやリソースをクラブに確実に提供する。
5. LCIF コーディネーターを通じ、LCIF の活用や資金獲得の取り組みを最大限に活用する。

複合地区 GST コーディネーターは、地区が地域の明確な目標を達成するための、奉仕プログラムにおけるエキスパートで、地区コーディネーターを教育、指導、助言し、奉仕の受益者数最大化を成功させます。任期は1年で、再任も可能です。

○ FWT（家族および女性・チーム）地区コーディネーター

FWT コーディネーターは、GMT の重点項目のひとつである女性及び家族会員の勧誘、定着、育成を推進します。その主な職務は、以下の通りです。

1. 家族および女性会員の獲得・定着・活躍がライオンズ全体の発展のために不可欠であることをライオンズに対し啓蒙し、助言や協力を通じて支援を提供する。
2. 女性及び家族会員の勧誘に関する目標を設定する。
3. 女性と家族の関心に合わせて新たな奉仕事業を開発する。
4. 地域社会のニーズに対応するため、シンポジウムや家族参加行事を企画及び実施する。

○ クラブにとってのメリット

■ クラブが中心

各クラブには GLT、GMT、そして GST チームのメンバーを務める会員がいます。そして、クラブ会長が、クラブにおけるグローバル・アクション・チームのファシリテーターです。

クラブを行動の中心とするボトムアップ・アプローチです。

■ 一にも二にもチームワーク

グローバル・アクション・チームは、ライオンズのネットワーク全体をクラブのために活用します。クラブを支援するために GLT、GMT、GST をまとめるチームです。すべてのクラブに活力を吹き込むことのできる、クラブの全体を見るアプローチです。助けはいたるところにあります。

■ 革新的な奉仕

GST は、クラブが情報や資料を特定し奉仕事業をより良いものにしてインパクトを高めるノウハウを活用できるよう支援します。内容の充実した奉仕事業は、会員にさらなる奉仕への意欲をもたせ続けます。そして奉仕したいと考えている新たな会員を引きつけるのにも役立ちます。

■ リーダーシップ育成

GLT は、リーダーとなって地域社会に奉仕をする力をライオンズに与えることのできる指導力育成の機会を提供してくれます。力強いリーダーは会員増強を促進させ、新しい奉仕事業を後押しし、クラブが継続して成果を出せるようにすることができます。

■ 健全な会員

GMT は、クラブが効果的な会員増強プログラムを展開し新会員を引きつけられるよう支援することができます。そして、新会員とベテラン会員を奉仕に参加させ続ける、素晴らしい会員体験の機会を作り出す手助けもできます。より多くの会員がいるということは、より多くの奉仕を地域社会にもたらせるということを意味します。

■ リーダーシップ、会員増強、奉仕は相互に作用

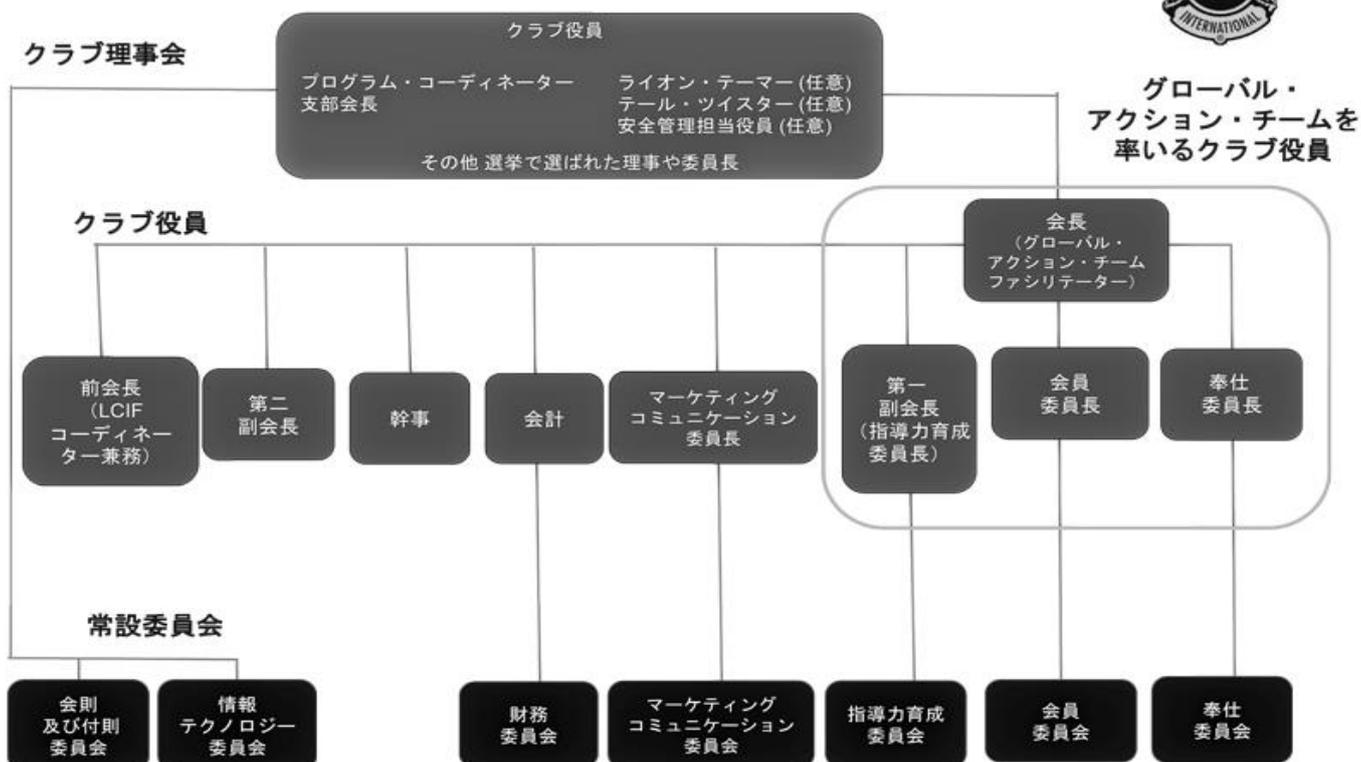
これらの各主要分野は互いに影響を及ぼし合います。優れたリーダーは会員増強と奉仕を推し進めることができます。素晴らしい奉仕は、奉仕の心をもった人々にライオンズの奉仕に加わろうという気持ちを起こさせるだけでなく、奉仕事業の指揮を執るチャンスをもライオンズにもたらす可能性を持っています。そして会員増加は、奉仕のインパクトを高め、未来へとクラブを導くことのできる新たなリーダーを生み出してくれます。



グローバル・アクション・チーム(GAT)の組織構造 (日本)



標準クラブ組織図



クラブ

■ クラブ役員

理事会とも呼ばれるクラブの役員は、会長、前会長、副会長（複数の場合あり）、幹事、会計、ライオン・テマー（任意の役職。クラブの備品管理に当たる者）、テール・ツイスター（任意の役職。例会で活気を促す役割を担う者）、会員委員長、その他です。役員は毎年、国際協会の会計年度（7月1日～6月30日）と一致する任期で選ばれます。ライオンズクラブにおける大半の任務は、会長から任命を受けた委員会によって遂行されます。

クラブの執行にあたるのは、以下の人たちです。

- **会長**：会長はクラブの最高執行役員を務め、クラブと理事会のすべての会合を主宰します。また、クラブの付則や規定に従って定例会議と臨時会議を招集し、審議事項を決めて、各委員会の活動状況が確実に報告されるように配慮します。通常の選挙が適切に招集され、その通知が出され、実施されることを確認するのも会長の責任です。このほか会長は、クラブが所属するゾーンの地区ガバナー諮問委員会の正規構成員となり、同委員会に協力します。
- **前会長**：前会長は、必要に応じて現クラブ会長を支援し、助言を与えます。
- **副会長**：（複数の場合あり）：会長が何らかの理由で任務を遂行できない場合に、副会長が順位に従ってその役に就き、会長と同じ権限をもってその任務を果たします。各副会長は、会長の指揮の下に、クラブのさまざまな委員会の活動を監督します。
- **幹事**：会長と理事会の指導監督の下に、地区及び国際本部とクラブとの間の連絡係を務めます。幹事の責任には、報告書の提出、クラブ記録管理、クラブ会員に対する請求書の発行などがあります。
- **会計**：会計は、クラブの財務すべてに責任を負います。その職責としては、幹事からすべての金銭を預かりクラブの債務を支払うこと、財務記録の管理、請求書の作成、財務報告書の提出などが挙げられます。
- **ライオン・テマー**：ライオン・テマーは任意の役職で、クラブの諸備品（旗、バナー、木槌など）の管理に責任を負います。また、会合における秩序を保ち、資料配布などを行います。
- **テール・ツイスター**：テール・ツイスターは任意の役職で、クラブ例会において会員にうまく「ファイン（罰金）」を課すことで調和、有効、活気を促進します。出席している会員全員が賛成しない限り、テール・ツイスターにファインを課すことはできません。テール・ツイスターが集めた金銭は、ただちに会計に引き渡されます。
- **会員委員長**：会員委員長は、会員委員会で役職を務めます。委員長の職責には、会員増強プログラムの開発、会員の勧誘及び維持プログラムの実施、オリエンテーションの準備等があります。
- **委員会**：多くのクラブでは、すべての会員が何らかの委員会に所属しています。委員会での任務は会員であることの重要な部分であり、最大限の努力をするに値します。運営委員会としては、出席、会則及び付則、大会、財務、ライオンズ情報、会員、プログラム、PR、接待、指導力育成などの委員会が挙げられます。事業委員会は一般に、ライオンズが主に取り組んでいる活動に応じて設けられています。クラブの事業とアクティビティは、各委員長の指導の下に、クラブの委員会によって提案・進行されます。一般に、会長がメンバーと相談の上、委員長と委員を任命します。各委員会の委員長は、定期的に委員会会議を招集するべきであり、理事会会議に出席して役員と理事に対する進捗報告をするように求められることがあります。

■ 伝統

ライオンズ・ソングの斉唱、黄色いベストの着用など、クラブにはさまざまな伝統があります。

■ 選挙

クラブの役員は全員、7月1日から始まる任期に向け選挙で選ばれます。3月ごろになると、4月にクラブが投票で決めるべき各クラブ役員の候補者を出す指名委員会を、クラブ会長が任命します。

■ アワード（表彰）

ライオンズは奉仕すること自体が報酬であると信じていますが、特別な功績や記念すべき節目は称えられ、祝されるべきです。アワードや表彰を受けることはまだまだ先のことと思われるかもしれませんが、入会間もないライオンでも、ほとんどすぐに目指すことのできるアワードがいくつかあります。

新会員を招請してライオンズクラブに入会させた場合や新クラブの結成に協力した場合、アワードが授与されます。いずれも、入会后すぐにも受賞することが可能なアワードです。この他に、会員歴の長さ、目覚ましい奉仕活動、PRの取り組み、すぐれた指導力発揮等に対して授与されるアワードもあります。

クラブレベルで会員の奉仕活動や会員増強活動に対して送られるアワードには、以下のようなものがあります。

- **会員キー賞**：会員キー賞は、ライオンがスポンサーし入会后1年と1日経過した新会員の数を評価することで、会員増強における効果的な勧誘活動の重要性を確認するものです。
- **皆勤賞**：年度中、すべての例会に参加した会員は、皆勤賞の対象となります。
- **シェブロン**：ライオンズクラブ国際協会は、会員の周年記念をシェブロン・アワードによってたたえます。シェブロンは、入会后10年目から、その後は5年ごとに贈られます。
- **年間会員増強プログラム**：年間会員増強プログラムは、指定の会計年度内に会員招請に成功した個々の会員及びクラブに対して賞を授与します。新会員をスポンサーしたライオンすべてに対し、国際会長からのスポンサー感謝状が贈られます。また、年度中に3人以上の新会員をスポンサーしたライオンには、年間会員増強会員優秀ラペル・ピンが贈呈されます。
- **会長の会員維持キャンペーン**：会長の会員維持キャンペーンは、会員の関心と熱意を保つことができるよう、クラブ会長のために設けられています。会員維持に成功したクラブには、会長の会員維持キャンペーン・バナーパッチが贈られます。
- **エクステンション・アワード**：エクステンション・アワードは、受賞の対象となる年度の地区ガバナーの推薦に基づき、新ライオンズクラブの結成に多大な貢献をした2人のライオンズ会員に授与されます。エクステンション・アワード受賞者として推薦されたライオンは、最初の5回のクラブ結成に対しそれぞれ一つのメダルを受け取り、それ以降については10、15、20、25、30、40、50、75、100、150回目のクラブ結成に対してより大きなアワードが贈られます。地区ガバナーと新規のチャーターメンバー、国際協会駐在員を除き、転籍チャーターメンバーを含めライオンなら誰でも、このアワードを受け取ることができます。エクステンション・アワードは、対象新クラブが結成されてから1年と1日が経過した時点でグッドスタンディングであった場合に、受賞者に授与されず。

多くのクラブでは会員の活躍をたたえる独自の表彰プログラムを設けています。これに加え、クラブ優秀賞など、クラブの指導者が対象となる賞も数多く用意されています。クラブが受賞できる賞は数多くありますが、その中でも最も重要な賞がクラブ優秀賞です。社会奉仕、会員増強、コミュニケーション、組織の運営・管理において優れた貢献をしたクラブは、名誉ある優秀賞の受賞資格を得ることができます。クラブにはクラブ旗に誇りをもって付けることができるバナーパッチが授与され、クラブ会長にはその優れたリーダーシップをたたえるクラブ優秀ピンが授与されます。

■ 奉仕と資金獲得活動

多くのクラブには、例年行っている主要奉仕事業があります。クラブのオリエンテーション講師より、クラブでどのような事業が行われており、新会員としてどのように貢献できるかについて説明があるはずです。

■ 会員

ライオンズクラブの会員であることで、さまざまな人と出会い、恵まれない人を助けるという共通目標の下、友愛の精神を持って協力する機会を得ます。互いへの思いやりを通じ、地域や世界のコミュニティに貢献しながら、貴重な対人スキルや職業上の技能を磨くことができます。新会員には、できる限りの時間と労力を惜しみなく注ぎ、クラブ例会に出席し、委員会の仕事を担い、ライオンズの目標と目的についてよく理解し、クラブ役員を支援することが期待されます。

ライオンズクラブの会員であることのメリットは数多くあります。

- ・ 恵まれない人々を助ける
- ・ 地域をより良くしていくことができる
- ・ 世界の恵まれない人に影響を与えられる
- ・ リーダーとしての技能を養える
- ・ コミュニケーション能力を磨くことができる
- ・ 企画や調整の技能を活用できる
- ・ 地域の必要に労力で応えることができる
- ・ 国内外の人と知り合える
- ・ 人脈を広げるチャンスがある
- ・ 旅行をする機会ができる



ライオンズクラブの会員にはいくつかの種別があります。

- **正会員**：ライオンズクラブの会員であることから生じるすべての権利と特権を持ち、またすべての義務を負う会員。
- **不在会員**：地域から引越して例会に毎回出席することはできないものの、クラブにとどまることを希望する会員。役員になったり大会で投票したりすることはできず、会費は支払います。
- **名誉会員**：ライオンズクラブの会員ではない人物で、地域あるいはクラブに著しい貢献をした人にクラブから贈られる称号。クラブが入会費と国際会費を負担しますが、正会員の持つ特典は一切与えられません。
- **優待会員**：15年以上クラブ会員であって、病気や虚弱、高齢などの正当な理由により、正会員であることを断念せざるを得なくなった会員。優待会員には投票権はありますが、役職に就くことはできません。

- **終身会員**：20年以上正会員であるか、あるいは15年以上正会員で70歳以上の会員は、終身会員とすることができます。所属ライオンズクラブは、その後の国際会費の代わりとして、国際協会に一定の金額を納入します。終身会員には、会員のすべての権利と特典が与えられます。
- **準会員**：他のクラブに主な会員籍を持っているが、当該クラブが奉仕する地域社会に住居を持つか、職場のある会員。準会員はクラブ事項に対しては投票権がありますが、地区大会、複合地区大会、国際大会でクラブ代議員となることはできず、役職に就くこともできません。
- **賛助会員**：現在のところクラブに全面的に参加することはできないが、クラブへの賛助を希望する人物。賛助会員は、会費を支払い、クラブ事項に対しては投票権がありますが、役職に就くことも、地区大会、複合地区大会、国際大会でクラブ代議員を務めることもできません。

名誉会員と準会員を除いて、会員は同時に二つ以上のクラブに会員籍を置くことはできません。

クラブの会員増強を一貫して行うため、3人編成の会員委員会を導入することができます。この委員会は、3人の選出されたメンバー（委員長、副委員長、委員）によって構成され、ローテーション・システムに基づき3年任期を務めます。1年が終了すると、会員委員長だけが委員会を退任します。副委員長は会員委員長に繰り上がり、残る委員が副委員長となります。そして、新たな会員が1名、空席を埋めるべく選出されます。このシステムによって、委員会メンバーは経験を積むことができ、クラブにとって欠かせない会員関係の活動に一貫性が生まれます。

■ 例会

ライオンズクラブは定期的会議を開き、クラブの会員はできる限り会議があるごとに出席することが極めて重要です。会員全員がきちんと出席することで、親睦が強まるだけでなく、共通の目標が定まり、その達成が確実なものとなります。大半のライオンズクラブは毎月2回、会員が決めた時間と場所で定例会議を開きます。

新ライオンは、できる限り例会に出席し、多くのライオンズの知識と精神を吸収することが特に重要です。しかし、忘れないでいただきたいのは、あなたの出席は、あなたにとって重要であるのと同じようにクラブにとっても重要なのです。あなたの時間とエネルギーは貴重であり、必要とされています。例会に出席すること、委員会の事業に参加すること、そしてクラブの目標を支援することに、時間とエネルギーを自発的に、かつ惜しみなく捧げてください。

年度中、すべての例会に参加した会員は、年間皆勤賞の対象となります。例会を欠席した場合、クラブの理事会か、リジョンまたはゾーンの会議、他クラブの例会、もしくはクラブ委員会会議に出席することで、メイクアップ（埋め合わせ）ができることもあります。クラブのメイクアップ制度やクラブ会員対象のアワードの要件については、クラブ幹事が把握しています。

■ 会費

会員は、クラブ、地区、複合地区、そして国際会費を支払います。各クラブは、入会費と年会費を課します。入会費と会費は、クラブの運営のために用いられます。

■ 予算

クラブには、活動と運営の二つの予算があります。ライオンズクラブの活動資金とは、クラブが事業を通じて一般から集めた資金であり、地域や一般社会の必要を満たす目的にのみ使用することができます。運営予算は、クラブの運営に充てられるものです。この予算の収入の大部分はクラブ会費となります。

奉仕活動

「We Serve (われわれは奉仕する)」現在、私たちは、それぞれが生活する地域社会への奉仕活動はもとより、国際社会への奉仕活動がこれまで以上に必要となっております。今この瞬間にも、病院や高齢者施設で、天災に見舞われた地域で、学校や眼鏡再生センターで、ライオンズが活動しています。ライオンズは最大のニーズがあるところで奉仕しようと努めるため、その活動は地域社会のニーズ同様、多種多様ですが、通常以下のカテゴリーに分けることができます。

■ グローバル重点分野

千里の道も一歩から始まります。たった一つの奉仕、励ましの言葉、惜しみない贈り物が、最も必要とされているところに希望をもたらすことがよくあります。

過去 100 年間にわたり、ライオンズとレオの思いやりは国境、海、大陸を超えて広がり続けてきました。140 万人以上の会員を擁する私たちには今、世界を大きく変える機会が開かれています。

そのため、世界中の会員は一丸となって、奉仕の必要とされる 5 つの分野に取り組んでいます。

これらのグローバル重点分野は人類にとって深刻な課題となっており、私たちに対応すべき時が来ています。

	糖尿病 私たちは奉仕を通して、糖尿病の流行を抑えるとともに、糖尿病と診断された人々の暮らしを充実したものとします。
	視力保護 私たちは奉仕を通して、回避可能な失明を予防するとともに、目の不自由な人々の暮らしを改善します。
	食糧支援 私たちは奉仕を通して、すべての地域住民が栄養のある食べ物を手に入れられるようにします。
	環境保全 私たちは奉仕を通して、環境を持続的に保護・復元し、あらゆるコミュニティの暮らしを改善します。
	小児がん 私たちは奉仕を通して、小児がん患者が病気を克服し健康に暮らせるよう手助けします。

■ 地域社会奉仕

私たちライオンズは、自分たちの住む地域で奉仕活動を行います。植樹をしたり、ペンキ塗りをしたり、ほうきをもって掃除したり、金づちやノコギリを使って大工仕事をしたりする「実地参加型」の組織です。ライオンズの地域社会への奉仕は、コミュニティの必要に応じてライオンズが計画を立てられるよう、広範囲にわたっています。特別に設けられているプログラムには、ライオンズ景観美化作業と、ライオンズ地域社会及び文化活動があります。地域社会奉仕ニーズ調査 (MK-9) は、コミュニティで求められている奉仕事業の種類を探る上で大変役に立つ資料です。

■ 災害対応及び救援

災害が発生した時には、いつでも援助できるよう、ライオンズには準備が整っています。世界中の人的・物的資源を結集し、被災者を助ける現地ライオンズに協力することができます。

ライオンズ ALERT プログラムを通じてライオンズは、緊急事態に対応する備えがあります。



■ 環境保全奉仕

ライオンズは、環境保全に献身的であることから、ライオンズ環境保全事業は、世界中のクラブの間で行われている奉仕分野の上位5位に入っています。時には自分たちで、公園、レクリエーション施設、野生物保護区域等の清掃を行います。私たちは、人々に廃棄物の削減、再利用、再生を行うよう指導し、自らも実践します。プログラムには、環境を守る実地事業であるライオンズ緑化チーム、そして地域の自然美を見せるライオンズ環境保全写真コンテストなどがあります。

■ 視力

1925年に始まった人々の視力を守るための活動は、今もライオンズの優先事項です。

ライオンズは長年にわたり失明予防と視力回復にかかわり合ってきており、この話題だけでも本が一冊書けるほどです。1925年、目と耳の不自由なアメリカ人作家兼活動家のヘレン・ケラーが直接ライオンズに、「盲人のために暗闇と闘う騎士になってください、予防可能な失明が発生することのない日が早く来るようにしてください」と呼びかけました。その呼びかけに応じて以来、ライオンズクラブ国際協会はその分野において、他に並ぶもののない経験と専門知識を積み上げ、視力保護に力を注ぐ世界の主要国際機関の中でもかけがえのない存在になっています。

ライオンズは世界中の失明問題に大規模に取り組んでいます。ライオンズが視力保護に献身しているがゆえに、これまでに 1000 万人以上の児童が眼疾患や視力の問題がないか検査を受け、760 万もの人々が白内障手術を通じて視力を回復し、毎年 40 万もの人々が眼鏡を受け取っています。



■ 健康及び福祉

ライオンズは聴覚保護や聴覚障害者援助、また糖尿病の危険について意識を高める活動にも目を向けています。最近では世界の様々な地域のライオンズが、乳がんに対する意識の喚起や、戦争で荒廃した国々への救急用医療機器の提供にも取り組んでいます。

■ 国際関係

ライオンズは至るところで奉仕活動をしており、それは今に始まったことではありません。1945年にライオンズクラブ国際協会は非政府組織に関する国際連合憲章の作成に協力しました。そして今もなお、ユネスコ、ユニセフ、その他の国連機関との協力関係を積極的に維持しています。それだけでなく、私たちはライオンズクラブ国際協会の「世界の人々の間に相互理解の精神をつちかい発展させる」との第3番目の目的を達成させるために、より直接的な対応策も講じています。

クラブは、国際協調を図るための奉仕事業を計画するよう奨励されます。異国とのクラブ間で互いのクラブや文化について学ぶため自主的な相互合意のもとに交わし合う、クラブ姉妹提携に参加することもできます。

■ ライオンズ青少年奉仕の機会

それぞれの地域社会で青少年のニーズを満たせるようにライオンズを支援する、多数のプログラムが用意されています。プログラムには以下のようなものがあります。

○ 国際平和ポスター・コンテスト

平和ポスター・コンテストは、青少年に世界平和への思いを自由に表現し、そのビジョンを世界と分かち合う機会を提供するために設けられました。毎年、75カ国のおよそ35万人にのぼる子どもたちから応募があります。ライオンズクラブがコンテストをスポンサーし、学校や、ボーイスカウトなどの青少年団体などが、11～13歳の子どもたちを対象に実施します。コンテストをスポンサーすることは、ライオンズにとって地域の青少年と交流するチャンスとなり、若い世代に国際理解を教えられるだけでなく、クラブの印象を高める広報の機会ともなります。

○ ユースキャンプ及び交換プログラム

ユースキャンプ及び交換プログラムは、人生を変える経験となるプログラムです。参加者は、自国や外国で、ホストファミリーとの生活、またはキャンプ生活を通じて、ユニークな文化学習体験を味わうことができます。交換プログラムは、ライオンズクラブが存在する何百という国で手配することができます。青少年交換では通常、15～21歳の参加者が外国の1件あるいはそれ以上のホストファミリーの家に4～6週間滞在します。参加者は、ホストファミリーの一員として生活します。キャンプは通常1週間から2週間の期間で行われ、16～22歳の世界中の若者が集まります。キャンプには大抵ホストファミリー宅への滞在も含まれます。毎年およそ50カ国で、100件以上のライオンズ・キャンプが開催されています。キャンプの活動には、文化的または自然名所への訪問、奉仕活動、スポーツ・イベント、キャンプ参加者による各国の紹介などがあります。



■ レオクラブ・プログラム

ライオンズクラブのスポンサーを受けて活動するレオクラブは、青少年が地域で、そして世界で他者に奉仕する機会を得る場です。レオクラブは学校を基盤として活動することも、地域を基盤とすることもできます。レオクラブの活動には、例会、地域奉仕事業の企画実施、懇親会等の実施などがあります。レオのモットー「指導力 (Leadership)、経験 (Experience)、機会 (Opportunity)」は、会員が力を合わせて人々のニーズに対応することで実現します。レオのアクティビティや事業に参加することで、青少年は指導力、統率力、対人スキルなどを磨き、将来に備えることができます。レオは、奉仕を通じて新たな課題と責任に遭遇し、成長します。現在世界およそ140カ国にある6,100のレオクラブで、約150,000人のレオ会員が活動をしています。



■ ライオンズ児童奉仕

ライオンズは子どもたちを大切にしています。子どもたちが食べ物、医療、学用品、あるいはその他の生活必需品を必要としている所にはどこにも、援助をするライオンズがいます。私たちライオンズは、世界で極めて貧困な地域や非行に走る危険が最も高い児童や若年成人のため、より安全で健やかな成長が可能となるようにしています。また、国際的なライフスキル習得プログラムをもって、若者が現代の複雑な世界に対応できるよう助力しているほか、子ども達がライオンズのユースキャンプで様々な国の人と友達になれるよう手助けしています。

■ 奉仕の道のり

ライオンズクラブには、「地域社会と人道奉仕におけるグローバル・リーダーを目指す」というビジョンがあります。私たちは、これまで奉仕を拡大して、さらに多くの人々を手助けする機会を手に入れています。世界のニーズは増え続け、その内容も絶えず変わり続けています。こうしたニーズに追いつくために、今、私たちの奉仕という使命に画期的な新しい側面が加わっています。

「奉仕の道のり」は、人々が見て感じられる真の変化を生み出すために、暮らしと奉仕を改善していくアプローチです。それは、「学ぶ」「発見する」「行動する」「祝う」という4つのシンプルな段階をたどっていきます。組織の枠を超え、国境によって隔てられない、ライオンズとレオの本質を示しています。

奉仕事業とは、旅のようなものです。成功させるためには、時間も、準備も、リソース（資金など）も、その他多くのものが必要になります。地域社会の増え続けるニーズに応えるためには、これまでの活動を振り返り、これからさらに多くの人に奉仕を届けるために何をすべきかを知る必要があります。地域のニーズは何なのかを学び、そのニーズを満たす方法を発見し、奉仕のプランを行動に移し、成功を祝う、これらの道のりが、奉仕の道のりなのです。

■ 奉仕のストーリー

200 を超える国々で人々に奉仕している私たちは、世界各地のクラブがそれぞれに独特な形で思いやりを示していることに誇りを感じています。一人ひとりのライオンとあらゆるクラブは、さまざまな形で人々の暮らしを変えています。奉仕とは、それを行う人々とそれを受ける人々にインパクトを及ぼす個人的な道のりなのです。奉仕のストーリーを分かち合い、インパクトを報告することは、組織を一つにし、地域社会を元気づけ、世界中の人々の注目を集めることへとつながります。奉仕のストーリーから奉仕の最前線を共有して下さい。

こうした成功の共有の一環にあるのが、アクティビティ報告です。奉仕事業を報告することにより、ライオンズ同士が他クラブの事例から学び合えるようになり、必要に応じて改善を図ることが出来ます。奉仕を報告すると、他の人が力を得ます。過去に学び、現状を改善していく能力は、過去を記録する私たちの能力によって決まります。奉仕アクティビティの企画と報告は MyLion から行っていただくことになります。

ライオンズクラブ・アクティビティ報告は、ライオンズが地域への奉仕を通じて世界中にもたらしているインパクトを測るための重要な手段です。アクティビティ報告は、クラブが奉仕事業を企画し、また情報を外部と共有するために有用なツールとなります。報告システムによって、クラブは次のことができます。

- ・ 各アクティビティに関する説明をし、写真をアップロードする
- ・ 事業のアイデアを検索する
- ・ 奉仕活動の情報を他クラブと共有する
- ・ 奉仕の目的を設定し、その達成に向けた進捗状況を追跡する
- ・ カスタムの報告書を作成する



会員増強と指導力育成

■ 会員増強

クラブの奉仕事業の支援と同様に重要なのが、クラブの成長に関わることです。新会員をクラブに勧誘することは、恵まれない人に奉仕し、地域で行える新たな奉仕事業を特定する、情熱的な会員が確実にクラブに入り続けるようにする上で重要です。

不可欠な会員の増加を促進し、会員の質を高めるための、素晴らしい会員増強プログラムが数多く用意されています。以下はその一例です。

○ 家族会員プログラム

家族会員プログラムは、家族会員に対する特別な会費制度をはじめクラブ活動に子どもや青少年が参加できるプログラムを提供することにより、家族ぐるみのボランティア活動を奨励するものです。

○ 学生会員プログラム

学生会員プログラムは、学生に特別な会費割引を提供することにより、大学構内を基盤とするクラブや従来のクラブへの学生の入会を呼びかけ、彼らの活力をライオンズに取り込むことを目的としています。

○ レオ変換プログラム

レオ変換プログラムは、有資格の元レオ会員やレオ・ライオン・クラブの若い会員に特別な会費割引を提供することにより、元レオ会員がスムーズにライオンズクラブに移行できるようにするものです。

○ ライオンズ世界入会デー

ライオンズ世界入会デーは、ライオンズが新会員を歓迎し、会員増強を促進しつつ、広報の機会ともなるイベントです。ライオンズの力強さと重要性を象徴する日として、毎年4月に、100を超える地区でこの日が祝われています。

会員増強と同様に、新たなライオンズクラブの結成も、名高いライオンズの献身と奉仕を新たな地域や恵まれない地域に持ち込む一助となります。地域に根ざしたクラブはライオンズの伝統ですが、その形式が必ずしもすべてに通用するとは限りません。そこで、ライオンズクラブ国際協会は複数のクラブ形式を提供しています。

○ 従来型ライオンズクラブ

従来型ライオンズクラブは、地域社会が必要とするニーズに何らかの形で対応したいと願う、地域を大切に思う人々を結集するのに最適です。場所を問わず結成することができます。

○ クラブ支部

クラブ支部は、少人数での結成が可能のため、ライオンズクラブ結成に求められる会員最低数を満たさずともいち早く地元社会での奉仕活動に携わることができます。支部の会員は「親クラブ」に属しながらも、独自の事業及び活動を選択することができます。

○ キャンパス・ライオンズクラブ

キャンパス・ライオンズクラブは、大学生、大学教職員、同窓生、その他地域社会奉仕に関心を持つ大学関係者のためのクラブです。会員はキャンパス・コミュニティに奉仕しながら、有益な指導力や企画技能を身につけます。

○ レオ・ライオンズクラブ

レオ・ライオンズクラブは、レオクラブを卒業するレオ会員に対してチャーター/入会費を免除し、30歳までの有資格のレオやその仲間の国際会費を半額にすることで、ライオンズクラブへの移行を容易にするものです。

○ ライオネス・ライオンズクラブ

ライオネス・ライオンズクラブは、元ライオネスの誇るべき過去をたたえ認めつつ、ライオネス・ブリッジプログラムとライオンズ会員としての恩恵を受けられる手段です。

また、共通の興味や環境に基づいて従来型のライオンズクラブを結成することもできます。

○ スペシャルティ・クラブ

例えば、共通の趣味を持っていたり、地域社会で取り組みたい事業があったり、あるいは職場の同僚との合同ボランティア活動に関心がある人々には、スペシャルティ・クラブが最適です。

○ サイバー（インターネット）・ライオンズクラブ

地理的に離れた場所に住む会員を集めてクラブを結成したい、または会員同士の便宜を図ってインターネット例会を開催したいと望むこともあるでしょう。そんな時は、インターネットを通じてサイバー（インターネット）・ライオンズクラブを運営することができます。

○ チャンピオン・ライオンズクラブ

知的障害者を対象とした奉仕事業に取り組みたいという希望があるかもしれません。そんな場合には、スペシャルオリンピックスを支援する、チャンピオン・ライオンズクラブがいいでしょう。

○ ライオンズクエスト・ライオンズクラブ

子どもたちの成功を支援するという共通の願いによって結ばれているグループならば、ライオンズクエスト・ライオンズクラブを結成することができます。

■ リーダーシップ

ライオンズクラブ国際協会は、ライオンズの現在の、そして未来のリーダーたちに幅広い研修と成長の機会を提供しています。こうしたプログラムの中心的役割を果たすのが、健全なクラブを推進し、会員の満足度を高め、ひいては地域で求められる奉仕を提供できるようライオンズの能力を高めることを目指すチーム、グローバル指導力育成チーム（GLT）です。

基本的な育成プログラムには以下のようなものがあります。

○ **芽生える（初級）ライオンズ・リーダーシップ研究会（ELLI）**は、クラブレベルの指導者就任に備えたスキルを身につけるプログラムです。

○ **地方ライオンズ・リーダーシップ研究会（RLLI）**は、あらゆるレベルのリーダー職を目指すライオンズを対象としています。

○ **上級ライオンズ・リーダーシップ研究会（ALLI）**は、ライオンズリーダーのスキルを高め、ゾーン、リジョン、地区の各レベルにおいて指導的責任を担うための準備を整えるものです。

○ **講師育成研究会（FDI）**は、クラブ、地区、複合地区レベルの研修を担当できる熟練したライオンズの講師を育成する研修です。

○ **ライオンズ公認講師プログラム（LCIP）**を修了したライオンズは、地域別に承認されている研究会（ALLI、ELLI）、ライオンズクラブ国際協会が主導する研究会、FVDG/DGE セミナー、その他の研修関連イベントにおいて、講師を務める資格を得ます。

- **地区ガバナーエレクト・セミナー（FVDG/DGE セミナー）**は、地区で主要リーダーを務める次期地区ガバナーの準備のために設けられている、参加型の多文化セミナーです。
- **指導力育成補助金プログラム**は、クラブ支援を目的に企画された特定の研修や育成プログラムを実施するための資金の一部を援助するものです。（第一、第二副地区ガバナー複合地区研修等）
- **ゾーン・チェアパーソン研修**は、ゾーン・チェアパーソンとしての技能をいっそう磨きあげingことを目的としています。
- **公認ガイディング・ライオン・プログラム（CGL）**は、新たに結成されたクラブ、既存のクラブ、または優先指定を受けているクラブを支援するために設けられています。
- **会員オリエンテーション**は、新会員としての基礎知識が得られます。クラブがどのように機能するのか、自分たちの役割が何なのかを理解し、協会と地区の全体像が把握できます。
- **ウェビナー**は、インターネットを利用して複数の参加者を相手に行われる、参加型のバーチャル研修セッションです。世界各地のライオンが様々なトピックについて学び、意見を交換できます。
- **ライオンズ学習センター**は、双方向性オンラインコースを通じて、ライオンズに関する基本的知識を習得し、指導技能を高める機会を提供します。コースを受講するには、協会ウェブサイトで「ライオンズ学習センター」を検索してください。

オンラインのリーダーシップ情報センターを通じて、世界中のライオンズが国際協会の研修及び育成ツールや資料・情報等にアクセスすることができます。プログラム情報、研究会の申込書、オンライン研修コース、ウェビナー登録情報、そして全レベル向け役職別研修などが、ライオンズに個人的な成長とリーダーシップの向上の機会を提供します。学習は一生続くプロセスです。ライオンズクラブ国際協会は、いかなるリーダーも継続的な研修から得るものがあると信じています。

■ コミュニケーション

国際協会は、会員にさまざまな形で情報を発信しています。重要な最新情報に加え、以下の媒体を通じて他のライオンズクラブの活動について知り、また、世界のライオンズとつながることができます。

- **ライオン誌**：ライオンズクラブ国際協会の公式マガジン「ライオン誌」は、1918年11月に創刊されました。21の言語で発行されています。世界各地の素晴らしいライオンズやクラブ事業を紹介するほか、国際会長のメッセージや、ライオンズクラブや会員が地域に与えた影響に関する感動的なストーリーなどを掲載します。
- **Eメール**：国際協会は、国際会長の月例メッセージやその他の役立つ情報を、定期的にEメールで会員に届けています。こうした重要なEメールを受け取ることができるよう、クラブ幹事を通じて国際本部にあなたの最新のEメールアドレスが届けられていることを確認しましょう。
- **ウェブサイト**：国際協会の公式ウェブサイト、www.lionsclubs.orgには、協会とライオンズのプログラムに関する情報が豊富に掲載されています。ダウンロード用資料やオンラインのクラブ用品ショップ、クラブ名簿やオンライン報告などもこちらからアクセスできます。さらに、さまざまなニュースレターや、オンライン版ライオン誌、掲示板やオンライン研修コースなどもあります。最新情報を得るため、頻りにチェックすることをお勧めします。
- **ソーシャルネットワーク**：国際本部は、ソーシャルネットワークを使って日々の最新情報を発信しています。Facebookで「いいね！」を押し、またはTwitterでフォローして、重要なお知らせ、ブログへのリンク、写真やビデオなどをチェックしてください。また、YouTubeのチャンネルを購読したり、Flickrで世界のライオンズの写真を見ることもできます。

LCI フォーワード : 2016 年～2020 年の戦略目標

主目標

世界で高まり続けるニーズに応え、人道的奉仕活動を通じて、年間の奉仕受益者の数を現在の 3 倍、つまり 2 億人以上に増やす（2020～2021 年度までに）ことを目指す。

副目標

- グローバル奉仕の新たな枠組みを構築する
- 全世界で最も知られたボランティア奉仕ブランドになる
- 会員、クラブ、地区、そして協会に業界で最高水準のサービス提供を実現する
- 人々を奉仕活動に関わらせる新しく革新的な方法を開発する
- 会員の特典、リーダーシップ研修、会員サービスを継続的に拡大することにより、ライオンズ会員であることの価値を高める

4 つの主要分野

奉仕のインパクトと焦点を強化する

より集中的で影響力の大きい奉仕イニシアチブを生み出せば、ライオンズは、引き続き拡大・発展し、奉仕を受ける人の数が増えます。

社会イメージを再形成し知名度を高める

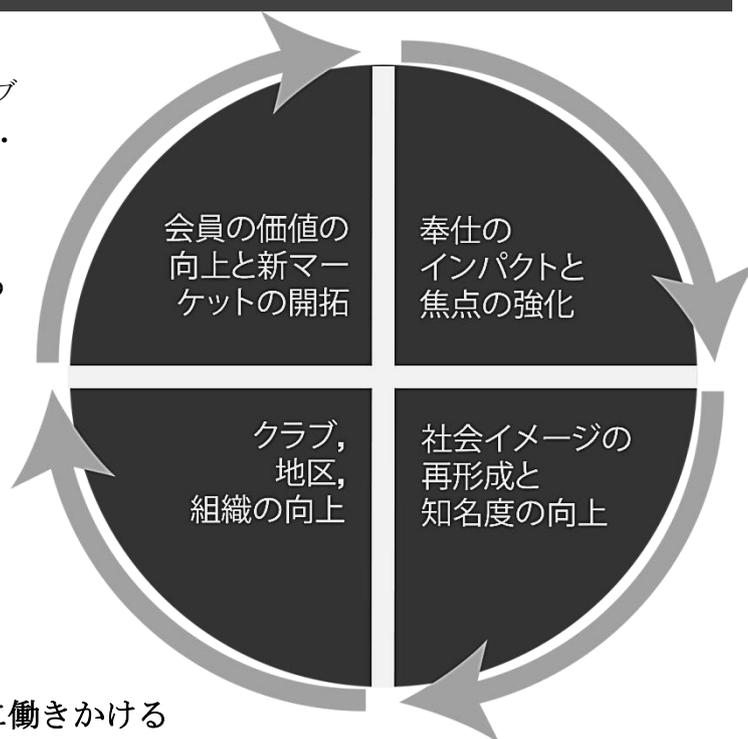
ライオンズの活動や影響力を世間知ってもらい、また奉仕に彼らも参加できるということを知らせます。

クラブ・地区・組織の向上を目指す

奉仕の目標を達成するためには、組織の質向上に向けひたむきに努力しなければなりません。

会員の価値を向上し新たなマーケットに働きかける

より多くの人に奉仕するためには、より多くのライオンが必要です。そのためには、ライオンであることの価値にしっかりと目を向け、もっと若い世代や女性、あるいは新興国などの新たなマーケットに訴えかけられるようなものでなければなりません。また、ライオンズというものをあらゆる人にとって身近で価値のあるものにしていかなければならないのです。



Lions Clubs International

ライオンズクラブ国際財団=LCIF

■ 支援を必要とする世界

世界には課題が山積しています。しかし、ニーズがあるところに、ライオンズがいます。過去の100年よりも、一層ライオンズの奉仕が求められています。

245



安全で安価なワクチンで簡単に防ぐことができる「はしか」によって、毎日245人が命を落としています。

15%



毎年、地球上では、自然災害が15%増え、人々の家や仕事、命を奪っています。

8億



毎晩、8億人以上の人々が空腹状態で眠りにつきます。

4億



4億人が糖尿病に罹患しており、2040年までに約6億5,000万人急増すると予測されています。

1/2



2025年までに、世界人口の半分以上が水不足に見舞われます。

2分



2分に1人の子供が、がんの診断を受けています。

2/3



3人に1人の子供がいじめを受けていると報告されています。

2億5,300万



2億5,300万人が失明状態または視覚障害を患っており、2050年までにその数は3倍に増えると予測されています。



Lions Clubs International
FOUNDATION

LCIFの使命

人道奉仕事業を実施し、地域と世界に希望をもたらすライオンズとそのパートナーの取り組みに、交付金を通じて支援する。

ライオンズクラブ国際財団 = LCIF

■ ライオンズクラブ国際財団

1968年のその慎ましい始まり以来、ライオンズクラブ国際財団（LCIF）は、失明や聴覚喪失といった世界規模の問題に取り組み、地震や洪水などの大災害に対応するライオンズを援助するために何億ドルもの資金を集め、交付してきました。今日 LCIF は、年間平均 3,000 万ドルもの交付金を提供しています。LCIF は、ライオンズクラブ国際協会に地球全体に及ぶ最大の影響力を与えるものであり、学校や診療所、また、障害者が社会に復帰できるようにするためのリハビリ施設や職業訓練所等を建設し、また、地域のニーズに対処するその他の大規模な人道奉仕事業を行うための手段を、地域のライオンズに提供することにより、様々な地域社会に貢献しています。LCIF が交付する資金の大部分は、ライオンズから寄せられたものであり、最も必要とされているライオンズ事業のために活用されます。また、LCIF は、同じ考えをもつ企業や非政府組織と協力して、世界の問題に最大限の影響を及ぼしています。

LCIF は、全世界で失明を減らし無くすために 1990 年に着手した視力ファースト・プログラムをとりわけ誇りとしています。このプログラムは、毎年何百万もの人々に影響を及ぼす予防可能な失明の主な因に取り組むことを狙いとするものです。プログラム開始以来、この取り組みのためにライオンズは 4 億 1,500 万ドルを集めており、これにより LCIF は、失明予防に尽くす世界最大の組織となっています。視力ファーストの規模、その及ぶ範囲、そして驚くべき有効性のゆえ、2007 年、LCIF はフィナンシャルタイムズ紙の調査によって、世界第 1 位の非政府組織（NGO）にランクインしました。

LCIF の資金の大半は、メルビン・ジョーンズ・フェロー・プログラムを財源としています。これは、1,000 ドル以上の寄付に対する表彰プログラムです。

■ 奉仕のための財団

奉仕支援 50 周年を迎えるライオンズクラブ国際財団は、メンバーやその友人、パートナーからの寄付を財源として、次の 4 つの主要分野に 10 億ドル、1 万 3,000 件の交付金を交付してきました。

- **視力** - 回避可能な失明を予防する視力ファースト・プログラムを通じ 900 万件超の白内障手術、2 億 7,000 万件超の河川盲目症治療、300 万人超の医療従事者への研修を提供しました。
- **青少年** - ライオンズクエストを通じて、特別な研修を受けた教育者が社会性と情動の学習プログラムを、世界中の 1,600 万人を超える青少年に提供してきました。
- **災害援助** - 自然災害の被災地の即時および長期的なニーズに対して、現在までに 1 億 1,800 万ドル超を提供しています。
- **人道奉仕プログラム** - 教育、テクノロジー、医療、安全な遊び場など、人生を変える機会を得られるように数百万人を支援しています。

ライオンズは、主な奉仕分野におけるインパクトを高めることを目指してグローバル重点分野を糖尿病、食料支援、小児がん、環境へと拡大しました。LCIF はライオンズの奉仕がより力強くなるように支援しています。

■ LCIF：交付金を支出し、奉仕に力を

LCIF の存在意義は、ライオンズが最善の奉仕活動を行えるように、資金を援助することにあります。

- 財団の草の根活動方針によって、ライオンズは世界に影響を与えるだけでなく、地域での活動が可能になります。
- 献身的なボランティアリーダー、アドバイザー、スタッフが交付金を管理します。LCIF はその効率性、透明性、説明責任が評価され、チャリティ・ナビゲーターから 6 年連続で 4 つ星の格付けを受けています。
- 世界中の優れた団体との連携によって、広範囲にライオンズの奉仕を届けています。



■ キャンペーン 100 – LCIF 奉仕に力を

世界が直面する課題が増え続ける中、私たちはそれらの課題に立ち向かう能力を備えなければなりません。将来に向けて確実に奉仕のインパクトを高めるために、皆様の財団である LCIF はキャンペーン 100：「LCIF 奉仕に力を」を開始します。

LCIF 史上最も高い資金獲得目標を掲げたキャンペーン 100 では、3 年間で 3 億ドルの調達を目指しています。2021 年 6 月 30 日までに、キャンペーン 100 は、ライオンズが毎年 2,000 万人超に奉仕するための資源を得られるようにします。

○ 奉仕のインパクト拡大

LCIF は次の分野を中心にライオンズが地域への取り組みを拡大できるようにします。

視力 - 感染性の失明を無くし、回避可能な失明や視覚障害を減らし、失明者や視覚障害者の生活の質を改善する世界

的な取り組みを推進します。

青少年 - 質の高い教育、医療サービス、誰もが参加できる社会活動や娯楽の機会、青少年育成プログラムを受けやすくし、青少年に奉仕します。

災害援助 - 世界中で、場所や時間を問わず災害援助および災害への備え、ならびに自然災害への対応に取り組みます

人道奉仕 - 高齢者、障害者、女性、孤児などの社会的・経済的要因の影響を受けやすく、特別な支援が必要な人々に対応するプログラムを支援・実施します。

○ **糖尿病との闘い**

LCIF は 糖尿病の有病率削減と糖尿病患者の生活の質改善に取り組みます。

力を合わせて、私たちが暮らし奉仕する地域社会において、多面的で包括的な医療イニシアチブを通じて、世界中でまん延する糖尿病の予防を支援します。

○ **グローバル重点分野の拡大**

LCIF は下記に関して、支援のニーズと機会が最も高い分野を特定し、試験事業を実施して専門知識を育成し、持続可能で長期的なプログラムを構築します。

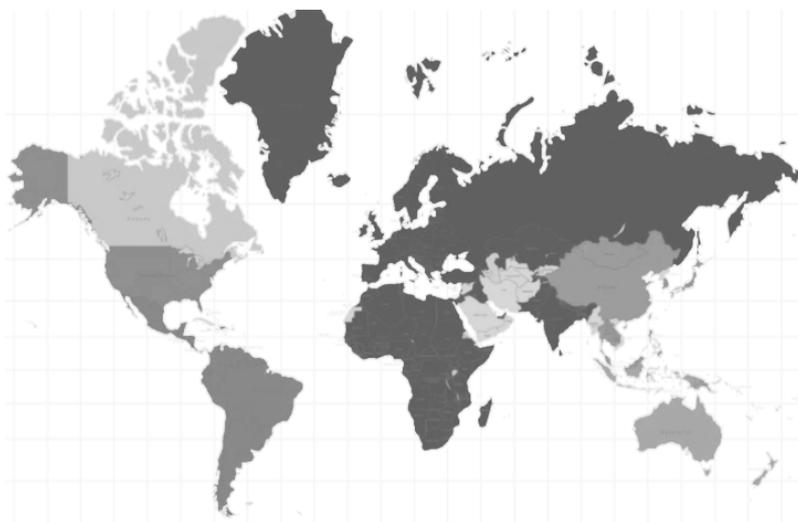
食料支援 - 世界で飢えに苦しむ人を無くすため、世界における食料不足対策に必要な資源とインフラを充実させます。

小児がん - 医療・社会サービスを強化し、がんを患う子供たちの余命を伸ばし、患者と家族の生活の質の向上に取り組みます。

環境 - 世界環境を守り、長期的に環境にとって望ましい影響を生むよう取り組みます。

○ **未来への投資**

100 年間、ライオンズが団結して奉仕に取り組むことによって、数百万人の人生を変えてきました。各クラブの一人ひとりのライオンの支援によって、ライオンズクラブ国際財団はグローバル重点分野を拡大し、2021 年までに 2 億人を超える人々に奉仕することができます。財団のキャンペーン 100 「奉仕に力を」の目標達成にとって、皆様の資金援助は不可欠です。寄付をすることで、世界を変えましょう。



ライオンズクラブは奉仕組織です。

そして、私たちの地域社会は、ライオンズメンバーに常に誠実で道徳的な行動をとり、より良い社会への発展に貢献することを期待しています。なによりも奉仕活動（アクティビティ）そのものが重要なのです。皆さんの有意義で活発なアクティビティこそが、地域社会への貢献と同時に、クラブを活性化させ、楽しい雰囲気と充実したライオンズライフをもたらし、会員の維持とさらなる拡大につながります。

思いやりのある人々が力を合わせ、自ら汗を流して地域社会の改善に取り組むのは素晴らしいことです。参加している一人ひとりが、例えようもないほどの充実感を味わいます。それがライオンズです。ライオンになることとは、自らが模範となり、関係を築き、思いやりによって世界を良くすることを意味しています。人助けを願う 140 万人の男女がともに奉仕することで、永続的なインパクトを生み、より多くの人々の暮らしを変えることができます。

この「会員オリエンテーション・ガイド」は、メンバーの皆様へ、ライオンズを理解していただき身近に感じていただけるよう作成いたしました。ライオンズのメンバーとしての責任と役割について学び、自らが最高のライオンズメンバーになって、さらに大きな責任を負うような立場で奉仕活動に邁進し、地域のみならず世界を支援するリーダーシップを発揮していただきたいと思います。

一本の小さな明かり、それはわずかに身の回りを照らすにすぎません。
しかし、幾千万と集まれば影と闇とをなくす巨大な光明になるに違いありません。
一本の温かい明かり、それはライオンズの精神にもたとえられます。
一人の胸にともされたライオンズ精神は、たとえその灯りは乏しくとも、
その光は地域社会を照らし続けるでしょう。
ライオンズの願いは限りなく大きいものです。
今こそ胸の光を結集して、太陽のごとく、奉仕と友愛との輝きを
地上のいたる所にゆきわたらせようではありませんか。

「ライオンズの光」真下三郎 作（広島佐伯 LC）

あなたの心の灯りが、地域社会の希望の光として、少しでも大きくなることを願っております。

2019年8月17日作成

お問い合わせ：日本 GAT

ライオンズクラブ国際協会 GLT330MD コーディネーター L. 濱野雅司 (hamano@atmmusic.com)